

避難道路の整備（道道泊共和線）（古宇郡泊村・岩内郡共和町）

<茶津大橋全景>



<位置図>



地図の出典元：国土地理院

<施設概要>

泊共和線は、泊村周辺での地震・津波などの自然災害と原子力災害の複合災害などに対応するため、住民の迅速な避難や救援物資等の輸送のための避難道路として、令和5年度に完成した道路です。

<<みどころなど>>

泊共和線は、原子力災害など非常時の避難道路として平成25年から整備してきた全長16.1kmの一般道道です。路線の多くは、山間部を通るルートに5つのトンネルや長大橋を含めた9つの橋梁を配置した新設道路のため、特に新緑時期や紅葉時期には車窓からの素晴らしい景色を楽しむことができるとともに非常時の避難をイメージすることができます。

<諸元>

延長：16.1km 幅員：5.5m（一部8.0m）
トンネル：国富大山トンネルL=1,544mなど全5本
橋梁：茶津大橋L=230mなど全9橋

<見学可能人数>

1回当たり、20人×1班

<アクセス>

後志自動車道余市ICより、車で40分

<見学箇所>

茶津大橋や避難道路から見る日本海や羊蹄山などの車窓の景色

<その他施設>

駐車帯：大型バス駐車可能

<見学所要時間>

約1時間(応相談)

<注意事項>

・飲酒されている場合は見学をお断りします

<周辺の観光情報>

- ・道内随一の北電泊発電所（構内展望台）の見学
- ・原子力PRセンター「とまりん館」
- ・盃温泉郷（宿泊施設数10、近くに弁天島）
- ・ポリウム満点海の幸料理
- ・有形文化財「鯉御殿とまり」



北電泊発電所の全景 ほくでんHPより



山間部の新設道路



泊発電所（構内展望台）ほくでんHPより



海鮮丼 ※イメージ